

樟蔭美科学研究所シンポジウム「異なる領域を美しさでコラボする」第4弾

『「災害」と「絵本」～災害時、絵本の世界における重要な課題、テーマとは？～』
を開催

開催日時：6月22日（土）14：00～16：00

会場：大阪樟蔭女子大学

大阪樟蔭女子大学の附属施設である樟蔭美科学研究所（大阪府東大阪市）は、シンポジウム「異なる領域を美しさでコラボする」の第4弾として、6月22日（土）「災害と絵本」をテーマにしたシンポジウムを開催します。

本件のポイント

- 「災害」と「絵本」。災害時や絵本の世界において、重要な課題、テーマは何なのか？
- 「災害」と「絵本」。一見、関係性が薄い領域ではあるが、これら異なる領域を反応させることで、新しい視点や価値観が生まれる
- 被災後、避難所における食事・栄養の重要性に関して、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国際栄養情報センター 国際災害栄養研究室長 坪山（笠岡）宜代先生による講演
- 様々な題材、テーマがある絵本の世界において、食べ物・食事を取り上げる意義に関して、本学客員教授・絵本作家 tupera tupera 亀山達矢先生による講演

■災害と絵本、異なる領域から共通する接点、お互いを反応させると新たな視点や価値観を見出す

樟蔭美科学研究所は、本学のグランドデザイン「美（知性・情操・品性）を通して社会に貢献する」に関する研究を行い、地域の経済・社会、雇用、文化の発展や特定の分野の発展・深化への寄与を目指し2020年に開設されました。当研究所では、異なった領域がコラボして、それぞれの魅力について語りあうシンポジウムを開催しています。

今回、第4弾として「災害」と「絵本」に焦点をあて、避難所などでの災害時の食事・栄養の問題点、ならびに、絵本の題材・テーマのひとつである食べ物を取り上げ、心身の健康や成長につながる「食（栄養）」について、皆さんとともに考えていきます。

当日、本年元旦に発災した能登半島地震でも避難所において栄養指導・サポートを行った国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国際栄養情報センター 国際災害栄養研究室長 坪山（笠岡）宜代先生に災害時における食事、栄養と健康課題について語っていただきます。

一方、絵本作家である本学客員教授 tupera tupera 亀山達矢先生には、特に子どもの成長に欠かすことができない食事、栄養に興味・関心を促す手段としても有用な絵本のもつ特性（有効性）について読み聞かせを交えてお話いただきます。

コロナ禍を経験した後、世の中や人生について閉塞感を覚える方々が増えているという状況の中、一見、相容れない領域を同じ土俵に登場させ、お互いを化学反応させることにより、新たな考え、視点、価値観が生まれることがあるかもしれません。参加された方々の日々の生活に何かしらヒント、プラスとなる場を提供したいと思います。



坪山（笠岡）宜代 先生

坪山（笠岡）宜代先生は、災害食国際規格（ISO）委員会委員長として「災害食」の日本発 ISO 国際規格化の取り組みを主導しています。南海トラフ地震の危険性が取り沙汰されている昨今、大阪における防災対策に関しても強いメッセージを発しています。また制約があり食品の常温保存性などに共通点が多いことに着目し、災害時のエビデンスを「宇宙食」へ応用するプロジェクトを様々な企業、大学、国の研究機関などと連携して進めています。



tupera tupera 亀山達矢
先生（本学客員教授）

亀山達矢先生は、中川敦子さんと共にクリエイティブユニット tupera tupera を結成し、絵本やイラストレーションをはじめ、TV、舞台、空間のアートディレクションを幅広く手掛けられています。数多くのイベントに積極的に関わっています。「わくせいキャベジ動物図鑑」で第 23 回日本絵本大賞を受賞されるなど数多くの受賞歴があります。

おふたりには、「食（栄養）」のテーマに限らず、自由な雰囲気ディスカッションしていただけるよう進行していきたいと考えています。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、ぜひ取材・掲載のご検討をよろしくお願い申し上げます。

概要

- 2024（令和 6）年 6 月 22 日（土） 14：00～16：00（開場 13：30）
- 会場：大阪樟蔭女子大学
- 受講料：無料 ■ 定員：100 名（先着順）
- プログラム：
 - オープニング：樟蔭美科学研究所・所長挨拶（大阪樟蔭女子大学 高橋裕子 教授）
 - 講演：坪山（笠岡）宜代先生 テーマ「災害時における被災者の食・栄養と健康課題」
 - 絵本パフォーマンス：tupera tupera 亀山達矢 客員教授
 - フリーディスカッション：坪山（笠岡）宜代先生、tupera tupera 亀山達矢 客員教授
 - ファシリテーター：北尾 悟客員教授
 - 絵本の読み聞かせ：大阪樟蔭女子大学 児童教育学部 児童教育学科 来栖 史江准教授
 - クロージング：樟蔭美科学研究所・副所長挨拶（大阪樟蔭女子大学 高田定樹 教授）

<本リリースに関するお問合せ先>

学校法人樟蔭学園 学園広報課（担当：吉田・服部）

TEL:06-6723-8152（直通）（平日 9 時～17 時） FAX:06-6723-8263

E-mail: gakuen-pr@osaka-shoin.ac.jp